

令和7年度予算の概要

令和7年度の全体予算
921億2327万円

本市では、市政の基本的な施策経費である一般会計(※1)のほか、国民健康保険事業など5つの特別会計(※2)と病院事業など4つの企業会計(※3)があります。会計ごとの予算額は「会計別予算額」とおりです。

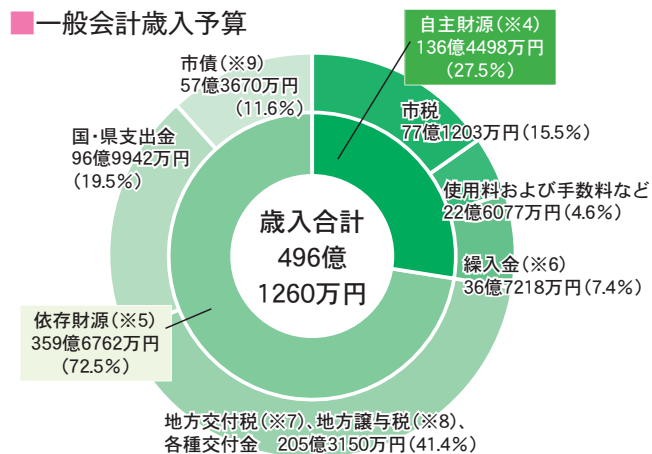
本市の令和7年度の一般会計予算

■会計別予算額

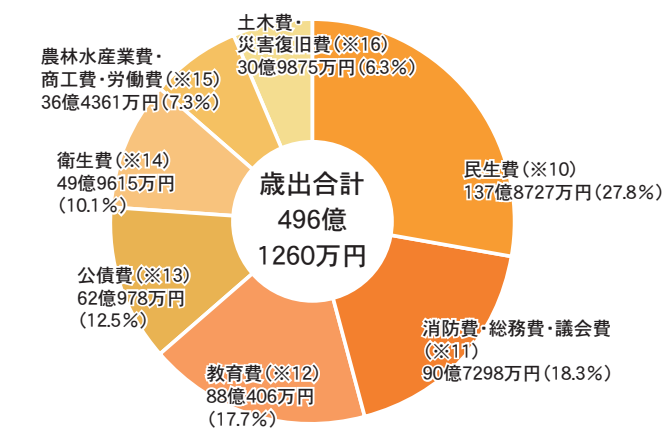
会計名	令和7年度予算額	全体割合
一般会計	496億1260万円	53.9%
特別会計	209億330万円	22.7%
国民健康保険特別会計	89億2670万円	9.7%
後期高齢者医療特別会計	10億2141万円	1.1%
介護保険特別会計	109億5373万円	11.9%
土地取得特別会計	146万円	0.0%
宅地造成事業特別会計	0.1万円	0.0%
企業会計	216億737万円	23.4%
水道事業会計	58億8645万円	6.4%
下水道事業会計	52億1548万円	5.6%
病院事業会計	99億1134万円	10.8%
老人保健施設事業会計	5億9410万円	0.6%
合計	921億2327万円	100.0%

※合計は、千円以下の四捨五入により一致していません

■一般会計歳入予算



■一般会計歳出予算



状態にあります。

歳入は、子どもや高齢者、障がい者に対する福祉の充実などに使われる民生費が137億8727万円と最も多く、次いで市民を守る消防・救急などの消防費、市の管理業務である総務費、議会運営関連経費である議会費を合わせた90億7298万円、学校教育や生涯学習などの教育全般に充てる教育費が88億406万円と続いています。

【会計区分の解説】▼一般会計(※1)
市税、地方交付税、国・県支出金を主な財源とし、福祉、教育、建設などの市政の基本的な施策に係る経費の会計▼特別会計(※2)国民健康保険事業や介護保険事業など特定の事業で、保険料など特定の財源で賄われ、一般会計と区別して経理する必要がある会計▼企業会計(※3)水道事業や病院事業など企業的な事業で、サービスを受ける人の料金で運営することを原則とした会計
【歳入科目の解説】▼自主財源(※4)
市独自の収入▼依存財源(※5)主に国や県の意思により定められた額が交付されるもの▼繰入金(※6)市の基金(貯金)を取り崩したものの▼地方交付税(※7)市町村が一定水準のサービスを提供できるよう、国から交付されるもの▼地方譲与税(※8)国が市に代わって集めた税金が配分されるもの▼市債(※9)事業を行う際に借り入れるもの
【歳出科目の解説】▼民生費(※10)子どもや高齢者、障がい者に対する福祉の充実、子育て支援など▼消防費・総務費・議会費(※11)市民を守る消防・救急や市の管理業務、議会運営など▼教育費(※12)学校教育や生涯学習などの教育全般▼公債費(※13)大規模な事業に充てた借入金の返済▼衛生費(※14)健康づくりや環境対策など▼農林水産業費・商工費・労働費(※15)豊かな農林業の発展や多彩な商工業の進展、雇用対策など▼土木費・災害復旧費(※16)道路や公園などの整備のほか、災害で傷んだ建物などの改修

令和7年度の主要な施策(第二次登米市総合計画・政策の大綱別)

1 生きる力と創造力を養い 自ら学び人が「そだつ」まちづくり

【継続】(仮称)東部学校給食センター施設整備事業



施設設備の老朽化、児童・生徒数の減少や学校再編の進捗を見据え、既存の4施設(北部・南部・東部東和・東部津山)を統合して新たに整備します。

【新規】(仮称)米山認定こども園施設整備事業

【拡充】けやき教室運営事業

【継続】結婚新生活支援事業／(仮称)南方認定こども園施設整備事業／地域子育て支援拠点事業／小中学校等再編整備事業／教育支援センター運営事業／子どもの心のケアハウス設置事業／南方地域小学校施設整備事業／地域伝承文化振興事業

2 安全安心な暮らしが支える笑顔で 健康に「いきる」まちづくり

【新規】避難所環境向上事業



大規模災害時に、断水していても入浴できるような環境の確保や、炊き出しの労働力不足の解消など、避難所での生活環境の向上を図ります。

【新規】災害時双方向情報伝達システム化事業

【継続】子ども医療費助成事業／適塩推進対策事業／病院事業(繰入金)／宮城県東部消防通信指令事務協議会負担金／高規格救急自動車整備事業／消防ポンプ車整備事業／応急手当普及啓発事業／消防団車両等整備事業／防火水槽整備事業／認知症総合支援事業(介護保険特別会計)

3 地域資源を活かし魅力ある元気な 産業を「つくる」まちづくり

【拡充】スマート農業等普及推進事業



農業分野の生産活動における省力化や効率化等を推進するため、ICT(情報通信技術)などを活用したスマート農業の機器導入等を支援します。

【新規】事業承継支援事業

【拡充】鳥獣被害対策事業／登米市産食材利用促進販路拡大事業

【継続】シティプロモーション推進事業／多様な担い手育成支援事業／有機農業産地づくり推進事業／汚染牧草等処理事業／畜産環境総合整備事業／高収益作物転換等推進事業／経営体育成基盤整備事業／多面的機能支払事業／森林経営管理事業／企業立地促進事業／ビジネスチャンス支援事業／観光誘客対策事業

4 自然と生活環境が調和し 人が快適に「くらす」まちづくり

【継続】奨学金返還支援事業



若者の定住と地元へのUターンを促進するため、市内在住者または本市出身者が市内に居住し、就業が起業するときに奨学金の返還を支援します。

【継続】(仮称)地域交流センター整備事業／交通対策事業／空き家改修事業／住まいサポート事業／移住・定住促進事業／ゼロカーボンシティ普及啓発事業／下水道整備事業(繰入金)／市道舗装補修事業／道路新設改良事業／橋りょう維持補修事業／重要給水施設配水管整備事業／水道管路緊急改善事業／保呂羽浄水場再構築事業／公共下水道処理場施設更新事業／農業集落排水処理場施設更新事業／雨水排水路整備事業

5 市民と行政が「ともに」創る 協働によるまちづくり

【新規】市制施行20周年記念事業



令和7年4月1日に市制施行20周年を迎えたことから、各種記念事業を実施して一体感を醸成し、未来へつなぐまちづくりの起点とします。

【拡充】登米市DX推進事業(ペーパーレス化推進事業)

【継続】公共施設複合化整備事業(米山地区)／未来のまちづくり支援事業／DX推進事業(システム標準化事業)

詳細な資料は、市公式ホームページの「市政情報」→「行政・施策・計画」→「財政」でお知らせしています。ホームページを見ることができない人は、各総合支所窓口で資料を用意していますので、お近くの総合支所で確認ください。

【問い合わせ】

まちづくり推進部

財政経営課(財政一係)

☎0220(22)2159

市公式ホームページ「予算」

